

クリスマス・ナイト・ジャズ

Christmas
Night

Jazz



guest

ayuko Vo.

2020.12.5 (土)

開場17:30 ● 開演18:30

魚沼市小出郷文化会館小ホール

チケット 4,000円 (当日4,500円)
交通利用チケット 5,000円

限定
60名

お近くの路線バス停留所から小出郷文化会館への
往復送迎料金が含まれたチケットです。

大隅寿男カルテット
with ayuko



大隅寿男 Dr.



大隅卓也 As.



関根敏行 P.



横山 裕 B.

★会場にて、アルコール類・ソフトドリンク・軽食を販売いたします。どうぞお楽しみください。

(料理提供：スペイン・バル que da uno)

《主催》魚沼市小出郷文化会館 (指定管理者/NPO法人魚沼交流ネットワーク) 《主管》小出郷文化会館ジャズ実行委員会
《共催》魚沼市・魚沼市教育委員会 《お問合せ先》魚沼市小出郷文化会館 TEL.025-792-8811 FAX.025-792-6776

Christmas Night

大隅寿男カルテット with ayuko

Jazz



大隅寿男 (おおすみ・としお) Drums

福井県芦原温泉出身。明治大学政治経済学部卒。
アートプレーキー&ジャズメッセンジャーズの来日公演(1961年)を観て感銘を受け、大学でジャズドラムを始める。
1969年、大学卒業後、プロドラマーとして活動を開始。多くのミュージシャンとの共演で好評を得る。
1978年、大隅寿男トリオを結成。リーダーとして活動を開始。国内外のアーティストと共演、アルバムレコーディングに数多く参加する。また作曲家、宇崎竜童のレコーディングにも参加、共演も多い。
2005年1月、スイングジャーナル誌が主催する、日本ジャズ界に最も貢献した人物に贈られる「第30回 南里文雄賞」を受賞する。また、同誌の「日本ジャズメン読者人気投票」では、2006年より4年連続で「ドラム部門」で2位に選出されている。
近年はボニーキャニオン/M&I MUSICからアルバム「ジュビレーション」(2002年)、「グレートフル」(2003年)、「リジョイス」(2004年)、「オンザロード」(2005年)、「ニューディール」(2007年)を意欲的に発表している。
2009年には、音楽生活40周年を迎えた記念盤として「Walk, Don't Run」を発表。
スイングの明快さ・ビートの切れ味はもちろん、本人の温かい人柄は聴く人に感動を与え、多くの熱い支持を得ている。



大隅卓也 (おおすみ・たくや) Alt Sax

1978年11月20日生まれ。
父はジャズドラマー、大隅寿男、母は元シンガーという環境で育ち、幼少の頃から音楽に親しむ。
高校生2年の3月よりアルトサクソフーズ奏法、ジャズ理論を大友義雄氏に師事。
2006年5月、ボストンにある、Berklee college of Musicに進学、渡米。ジャズサクソフーズと音楽理論を学ぶ。
2009年5月、同校を卒業。同年8月に帰国。帰国後、自己のグループ、大隅寿男グループを中心に演奏活動を開始。日本を代表する数々のミュージシャンと共演。都内ライブハウスを中心に、横浜ベイシエラトンホテルの最上階スカイラウンジ『ベイ・ビュー』にレギュラー出演。
2011年4月、『ALTO SUMMIT』に参加出演。多田誠司、近藤和彦、太田剣、ハクエイキム、井上陽介、大阪昌彦と共演。
2011年、安富祖貴子のアルバム『THE BLUES』に参加。
2012年、安富祖貴子のアルバム『マイブルース』に参加



関根敏行 (せきね・としゆき) Piano

1955年1月10日東京生まれ。
1974年プロ入り。ジョージ大塚、山口真文、大友義雄、大隅寿男、ミロスラフ・ヴィトウス、スティーブグロスマンらとの共演やレコーディング、自己のトリオ等で活躍中。
2007年4枚目のリーダー作「誕生」、ほぼ同時に復刻版CD「Strode Road」「Stop Over」を、2011年ジャズ・ピアノトリオ作品「舞」をリリース。



横山 裕 (よこやま・ゆたか) Bass

千葉県市川市出身。
高校生の頃からモダンジャズに傾倒して、慶應大学入学後ジャズ研でウッドベースを始める。
卒業後プロ入り。
鈴木勲(b)、田村翼(P)、小野リサ(vo)、松本英彦(Ts)、沢田靖司(vo.P)、丸山繁雄(vo)、ジョージ大塚(Ds)、各グループで主に活動する。
特にジョージ大塚からは多大な影響を受ける。
2013年には、ラブノーツのCD発売コンサートツアーで、ピーターアースキン(Ds)、ハロルドダンコ(P)と1週間共演する。
現在は、大隅寿男(Ds)グループを中心に、吉岡秀晃(P)、関根敏行(P)、その他多方面で、繊細で深い暖かい音色と音楽性で幅広く活躍している。



ayuko (あゆこ) Vocal

5歳の時、初めて見たマイケルジャクソンの公演で感銘を受け、音楽に興味をもち、中学在学中単身留学。カナダでジャズピアニストPeter Taylorのグループに参加し、ホールコンサート、教会、クラブなどでヴォーカル活動を行う。
2015年、1stアルバム「Can we do it?」浅川太平(p.arrange)を迎えaudio fab recordsよりリリース。CDはjazz japan,latina, ジャズ批評等多くのメディアで取り上げられる。
2017年、 Kultワイルド集となる2ndアルバム「Naked circus」《メンバー：浅川太平(p.celesta)竹内直(ts)ゲスト：齋藤徹(wb)》を再びaudio fab recordsよりリリース。
現在、日本語の歌曲をジャズにアレンジした「Jazzpanese」、絵画のようにサウンドを構築する「Drawsongs」など、さまざまなユニットを意欲的に立ち上げてる。